



しら 白 かげ 樺

同窓会会報 第5号

発行／東京都立永山高等学校同窓会

〒206-0025 東京都多摩市永山5-22

TEL 042-374-9891

FAX 042-371-5615

HP <http://www.nagayama-obog.jp/>

編集・印刷／Y 同窓会事務局

〒121-0831 足立区舎人3-11-26 EPS

TEL 03-5839-3456(代)

FAX 03-5839-3460



校庭の芝生化

校歌

作詞 志賀 義雄  
作曲 平吉 毅州

一、春甦る 多摩の丘陵  
希望みなぎる 若人が  
真理求めて 集いたり  
われら永山 われら永山  
豊かなる 知性磨かん

二、紅葉綾なす 多摩の丘陵  
たぎる血潮の 若人が  
あつき友情 育てゆく  
われら永山 われら永山  
限り無き 情熱燃やさん

三、白樺高き 多摩の丘陵  
力あふるる 若人が  
理想めざして 進みゆく  
われら永山 われら永山  
逞しき 意志鍛えん



「創立50周年へ！」

会長 奈良崎 久和 (三期生)

会報第五号の発行にあたり、ごあいさつさせていただきます。

同窓会の活動に対して、同窓生のみなさまのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

私たち同窓会は、一九七五(昭和五十)年、一期生の卒業と共にスタートし、途中、活動を休止した時期もありましたが、今年で三十八年目を迎え、卒業生は一三、〇〇〇人を大きく超えまして、年齢層もさまざまで、八期生のプロレスラー蝶野正洋さん、四号で紹介した三十一期生のプロボクサー黒田雅之さんなど各分野で活躍しているメンバーもたくさんいます。

創立三十周年を機に活動を再開した新生同窓会も新たな十年に向け、同じ学び舎で青春時代を過ごした仲間との絆を深め、後輩を支援するための活動に取り組んでいます。

リニューアルしたホームページなども活用し、少しでも同窓会・学校の様子を伝えるとともに、同期会やクラス会の案内などタイムリーな話題の提供にも努めていきたいと思っております。

本年度は、二年に一度の同窓会定期総会の年にあたっていきます。別途みなさまにご案内させていただきます。別途みなが、六月八日(土) 十四時から母校体育館にて開催いたします。総会の開催日に合わせて同期会やクラス会なども

開催され、総会が懐しい恩師・友人と旧交を温める場として、だんだんと定着してきています。今後も総会や会報などを活用いただき、同窓生同志の交流が深まり、母校へのみなさんの思いが結集できるよう、これからも微力ながら取り組もうと、役員一同心を新たにしています。

母校もこの三年間の重点支援校・部活動推進指定校に指定されたのを機に、大きく変わりつつあることを実感しています。自分たちの学校に誇りを持ち、かつ楽しく高校生活を充実できるような心から応援したいと思っております。

また、同窓会は「永山高校後援会」にも参加しています。「永山高校後援会」は、PTA、PTAOB会及び同窓会からなる組織で、今年で五年目を迎えました。校長先生をはじめ諸先生方にご協力をいただき、PTAOB会、PTA、そして同窓会が力を合わせ、創立五十周年へ新たな気持ちでさらに飛躍する母校を、そして在校生を、応援していきたいと考えています。

新しい時代に入った母校とともに、末永く本同窓会が続いていけるよう、役員全員で心を合わせて運営にあたらせていただきます。行き届かない点もあると思いますが、同窓生のみならずには、今後とも同窓会ならびに母校の発展に格別のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。



「ご挨拶」

校長 小野村 浩

卒業生の皆様には、日頃よりご理解とご支援をいただき、感謝しております。

学校の良さを計る私自身のモノサシは、世間の評判やいわゆる偏差値とは別に、①生徒が元気に挨拶をすること。②勉強や部活動などのすべてにバランスよく打ち込んでいること。③季節が感じられる環境にあること。④卒業生がよく訪れてくれること。だと思っております。六月に不安を抱えながら着任した永山高校は、私の求める良い学校の条件がすべて叶った学校でした。

私事ですが、着任早々から念願の自転車通勤を始めました。夏に多摩ニュータウンの山道を走っていると、クマゼミの鳴き声がかなり聞こえます。私の子どもの頃には、クマゼミは西日本だけに生息するセミでした。数年前に東京湾に面した若洲でクマゼミの鳴き声を聞きました。多摩市にはかなり発生しているようで、樺などの大木から降るようなクマゼミの鳴き声がします。それから、大変美しく鳴くヒヨドリくらい茶色の鳥もよく見かけます。

「がび鳥」という中国からの帰化鳥のようです。日本はこの二十年で、全く違う気候・風土になってしまったのではないかと実感しています。このままでは、さらに後何十年かすると、経済も政治も自然環境もますます暮らしていく国になっていくのではないかと心配です。

これからの若者たちが暮らす社会は、大企業に就職することや学歴や資格だけを頼りに渡って行くにはあまりに厳しい時代がやってきました。しかし、それはまた、今まで以上に勉強や体力や処世術だけではなく、自分の頭で考えて行動する力や誠実で公正な価値感をもった人間が活躍できる時代に入っていくことでもあります。これからの教育現場は、新しい社会に通用する有為な人材を育てるために一層の努力をする必要があります。

いま永山高校の生徒たちは、勉強や行事や部活動に日々忙しい学校生活を送っています。学習も行事も部活動も手を抜かずやる者の宿命かも知れませんが、忙しく動いていることに満足したり、多忙に身を置くことを目的とするのではなく、目標に對峙して、達成する方法を追究する努力がもっと必要です。ですから本校のこれらの課題は、「やるだけやっただけ」とか「よく頑張った」といった自己満足に陥らないで、形としての成果を彼らに掴んでもらうことだと思っています。

本校を卒業して行く生徒には、高校生活で身につけた成果と自信を持って、社会に羽ばたき、良識ある社会を築いてほしいと思うからです。

永山高校の伝統と誇りを守り、これからの社会を逞しく生き、活躍し、支えていく人材を輩出する使命を自覚して、一層の努力を続けます。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



「」挨拶

副校長 白野 一治

同窓会の皆様には、いつも本校の教育活動に多大なご協力をいただき、ありがとうございます。

私は、昨年四月に着任いたしました。実はその前の三月にも本校へは数回足を運びましたが、その頃、春季休業中の部活動練習に来ていた生徒がよく挨拶を返してくれる学校だという好印象をもちました。

四月の着任後も、生徒たちのこの姿勢は変わりませんでした。部活動等での指導が、他の生徒にも良い影響を及ぼしている、その結果として、多くの生徒にあいさつという基本的な生活習慣が身につけてきているのだと感じました。

私は本校に着任するまで、四校の都立高校に勤務して参りました。課程も学科もそれぞれ異なりましたが、そのうち三校は統廃合の末、新しい高校へと生まれ変わりました。もちろん校名も変わってしまいました。

また、一校は三つの高校が統廃合して、タイプも校名も新しくなったところへの異動でした。しかし、永山高校は、多摩市での唯一の都立高校として変わることなく、四十余年の歴史と伝統を積み重ねてきています。ここに

るまでは、平坦な道のみではなかったようですが、今後、生徒にとつて落ち着いた学校生活を送られる環境を整えていくこと、さらに生徒の力と自信を伸ばしていくことが、私たち教職員の使命であると考えております。

十二月に学校評価を行いました。本校に入って良かったという生徒の割合は、全学年通して、八割を越えています。この結果をどう捉えるか。肯定感に甘んじることなく、さらに肯定感を継続して伸ばしていくには何が必要なのか。わずかであるが否定的意見の原因はどこにあるのか。分析と解決策を講じていくのが今後の課題なのだと思います。

永山高校は一昨年四十周年行事を終え、これからは新たなステージへ踏み出していかねければなりません。今までの本校の取り組みを継続し、一層の改善を加えながら、本校の教育目標である「豊かな人間性を培う」「健康な心身をつくる」「望ましい個性をのびす」ことを、本校の教育活動の中で実現化できるように努力していきたいと思えます。

今後とも、本校への変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。



「」ここが永高生の集まるところ!

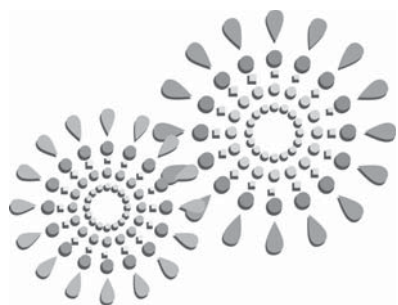
英語科 馬場 桂

同窓の皆様、お久しぶりです。英語科の馬場桂です。永山高校では、英語授業の他に、吹奏楽部顧問や生徒部で生徒会や文化祭などを担当しました。また、進路部として面接練習や「カタリバ」などの進路行事で皆さんとかかわってききました。

私は思いもかけずに長い年月を永山高校で過ごしてきましたが、いつも考えてきたことは「この永山高校が生徒一人ひとりにとつて『かけがえの無い出合いの場所』になるように」ということでした。永山高校で仲間達と出合い、新しい知識や体験と出合い、そして、まだ見たことの無い「自分自身」に出会う場所になるようにということ

です。また、永高の広い敷地や空間を生徒たちが集まり、そのパワーを発揮できる場所にしたい。とも考えてきました。当時、生徒会担当だった社会科・河合美喜夫先生の「あのさー、僕思うんだけど校庭でさー、花火を打ち上げれば生徒がみんな集まると思うんだよ。大きな花火がいいなあ。」という言葉から、生徒会役員、有志中夜祭スタッフによるイベント作りが始まりました。

平成十一年九月永高祭（文化祭）初日夕方中に野外イベント「中夜祭」が行なわれました。現在では、「中夜祭」は中庭から体育館ステージに場所を移し、バンド演奏やダンス、先生方のパフォーマンスなどで大いに盛り上がる行事になっています。体育科石橋一彰先生と有志生徒による神輿も繰り出します。有志神輿が体育館から中庭に繰り出し練歩いた後に、最後に大きな大きな打ち上げ花火が数分間夜空に輝きます。夜空から降り注ぐ花火の灯りに照らされながら、この永山高校で出会った卒業生、生徒の皆さんが、健やかに明るく笑顔で過ごしていくようにと毎年祈っています。皆さんの一層のご活躍をお祈りしています。お元気で。



# 永山高校の今 . . .



校庭の芝生化



CALL 教室での授業 (情報)



永山名店街祭での演奏 (吹奏楽部)



中学生との合同練習 (男子バスケットボール部)



宿泊防災訓練



「奉仕」地域清掃



校門花壇の整備



自転車安全教室



作品展示会 (ガリナド永山)  
(書道部、美術部、行事部)

今年度も、授業や教育環境の改善、また年間を通じて様々な教育活動を展開しています。地域での生徒の活躍も永山高校の特徴の一つとなり、理解歓迎されています。

### 平成二十五年入学選抜について

入学選抜における文化・スポーツ推薦では、硬式野球部(男四名)、吹奏楽部(男女四名)と新たにバスケットボール部(男二名)、剣道部(男女一名)の推薦枠を設けました。どの部活動も日頃から活動が盛んで、学校行事にも大きく貢献しています。剣道部は、かつての強豪校としての復活をめざしています。推薦入試では、個人面接に加えて集団討論が導入されたことが、大きな変化となりました。

### 部活動の成績

#### 【吹奏楽部】

東京都高等学校吹奏楽部コンクールA組銀賞  
全日本マーチングコンテスト東京都大会銀賞  
多摩アンサンブルフェスタ

フルート三重奏銀賞、クラリネット八重奏銀賞

東京都高等学校アンサンブルコンテスト  
木管七重奏銀賞、金管八重奏銀賞

#### 【映画部】

映画甲子園 優秀賞、佳作、  
高校生映像フェスティバル 審査員賞

#### 【野球部】

秋季ブロック大会 決勝進出

#### 【女子バレーボール部】

新人リーグ戦 二位

#### 【剣道部】

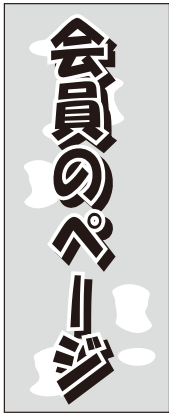
多摩市剣道大会 三位 水本早紀

#### 【水泳部】

西東京国公立高校水泳大会

100mバタフライ 一位 矢城健渡

200mバタフライ 三位 関 綾香



吹奏楽部OB会

吹奏楽部OBバンド「多摩ウインズ」です。

一九九〇年(平成二年)に、OBのメンバーで結成しました。これまでに、A.リード氏、J.バーンス氏、F.フェネル氏など、著名な方々を迎えて演奏会を開催してきました。

多摩ウインズは演奏会出演の決定と同時に、三〇〇名を超える卒業生からメンバーを集めるため、毎回違った顔ぶれで臨みます。今回は昨年に引き続きの参加になります。集まったメンバーで最高の音楽ができるよう、精一杯演奏させていただきます。

現役の吹奏楽部の皆さんも頑張っています。今年も一緒に演奏できることを楽しみにしています。定期演奏会に、同窓生の皆様にも足を運んで頂き楽しいひと時をお過ごし下さい。



都立永山高等学校吹奏楽部 第31回定期演奏会

2013 4/28 (日)

開場 4:30pm 開演 5:00pm

会場 パルテノン多摩 大ホール

京王相模原線・小田急多摩線・多摩都市モノレール「多摩センター駅」下車 徒歩5分

入場料 当日 800円 / 前売り 700円 全席自由 ※団体割引有り

常任指揮：古川 諭 構成・演出：平塚 彰

(ステージ・マーチング・ショー・ポップス・ステージ)

- 第1部 吹奏楽オリジナル・ステージ ヒーザーウッド・ボートレイト/J.バーンス作曲 カンタベリー・コラール/J.ヴァンデルロースト作曲 イギリス民謡組曲/V.ウィリアムズ作曲
第2部 ステージ・マーチング・ショー 多摩ウインズ・スペシャル・ステージ
第3部 NAGAYAMAポップス・ステージ

多摩ウインズ

1990年都立永山高等学校吹奏楽部卒業生により結成。今年で結成23年となる。これまでに1991年A.リード、1993年J.バーンス、1996年F.フェネルなどの著名な方々を迎え演奏会を開催。他、「Brass Festa 多摩」(Band Aid for Hanshin)など、多摩市を中心とした演奏会に出演。多摩ウインズは、出演が決まると300名を超える卒業生からメンバーを集める為、毎回違った顔ぶれのバンドになる特徴がある。



お問い合わせ：都立永山高等学校吹奏楽部 Tel 042-374-9891 Fax 042-371-5615 E-mail: nagayama\_brass@yahoo.co.jp

吹奏楽部演奏会情報 第31回 吹奏楽部定期演奏会 日時:2013年4月28日(日) 会場:パルテノン多摩 大ホール 開場:16:30 開演:17:00 チケット:前売り 700円 (当日 800円) お問い合わせ (042)374-9891 吹奏楽部・馬場(桂) 奥田

第5回同窓会定期総会のお知らせ 2年に1度の総会を下記の通り開催いたします。 平成25年6月8日(土) 14:00より 総会・懇親会 (受付は13:30からです。) 永山高校 体育館にて ※車での来校はご遠慮下さい。 会費 1,000円 (当日申し受けます) <<当日は同窓会サポーターの(賛助金)の受付も行います。>>

原稿募集! 何年経っていても、会えば無邪気でひたすらに楽しかった頃の笑顔が集まる場所へ。 「同期会を開いたぞ!」「クラス会で懐かしい面々と再会です」「永山時代の武勇伝」などなど・・・次回会報の原稿を募集します。 思い出写真、〇〇年後 (!) 写真も大歓迎!

広告募集 来年度(6号)会報に会社やお店の広告を掲載しませんか? 料金は10,000円です。 多数の応募をお待ちしています。 同窓生の皆さん宜しくお願い致します。 お問い合わせ先 同窓会事務局 ☎ 0120-10-9899 (東京都立永山高等学校内) (中線90) 平日10:00~17:00

居酒屋 きらく くらビルB1★ 本・弁当・ ドーナツ コンビニ 東口 聖蹟桜ヶ丘 小長井 淳(7期)

# 役員紹介

役員です。力を合わせて頑張りますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

	役職	氏名	期
1	名誉会長	上野 勝敏	校長
2	顧問	高野 宏	副校長
3	会長	奈良崎久和	3期
4	副会長	加藤 英明	1期
5	副会長	林田 真一	7期
6	会計	望月 希衣	9期
7	会計	小高 一真	25期
8	書記	小峯 信子	3期
9	書記	小澤 美穂	32期
10	常任委員	尾崎 正	1期
11	常任委員	峯尾 仁	2期
12	常任委員	松井 泰衛	2期
13	常任委員	林 ゆきの	3期
14	常任委員	高木 美恵	4期
15	常任委員	高久 誠	7期
16	常任委員	井下登美子	7期
17	常任委員	桑原 秀夫	8期
18	常任委員	関戸 正義	10期
19	常任委員	近松 正隆	12期
20	常任委員	宮村 祐二	31期
21	常任委員	神子沢 舞	31期
22	常任委員	吉岡奈々子	31期
23	常任委員	高村 恭平	32期
24	会計監査	平田 江里	7期



## 入学時のクラスで クラス会を!!

林 ゆきのの(三期)

「クラス会」と言うと卒業した時のクラスメートが集まる会を想像しがちですが、私たちは敢えて入学した時の三期生一年四組でクラス会を開催しました。

卒業以来、初めて会うという人達がほとんどで「懐かしい!」の聲が飛び交う中、担任の林先生は当時の学級日誌やご自身のアルバムを持参してください、思い出話に花が咲きました。ほぼ全員が二次会へ。その半分が三次会へ。その後数名はカラオケで「オール」だったとか(笑)

頻繁にクラス会をするという人も「いつもと違って新鮮な感じでとても良かった」「またやりたいね」と大好評でした。



入学し、不安と期待を胸に扉を開けた教室で最初に出会った仲間の顔を覚えていきますか?  
みなさんも是非入学時のクラスでクラス会を開いてみてはいかがでしょうか?

このページは、永山高校を卒業された会員の皆様のページです。同期会やクラス会、また、クラブのOB会などの告知や報告の場として活用してください。卒業生の名簿の開示については、同窓会ホームページをご覧頂くようお願い致します。

会報は毎年発行する予定です。現在の永山高校の情報や同窓生相互の連絡の場として、この会報が皆様のお役に立てれば幸いです。

これからは誌面のなかで、さまざまな分野でご活躍の同窓生も紹介したいと思っております。四十周年を過ぎ五十周年を迎えるために、さらに充実した同窓会運営のためにも、皆様からの情報をお寄せください。なおホームページに事務局の案内がありますのでよろしくお願い致します。

### 事務局からのお知らせ

**7期5組 (担任丹治先生)**  
**クラス会のお知らせ**

6月8日(土)

1次会 14:00~  
母校体育館 総会&懇親会 会費1,000円

2次会 17:00~  
居酒屋きらく(聖蹟桜ヶ丘 小長井)  
TEL 0423-10-0588 会費5,000円

幹事 小田切 平田 (hira-78-eri-hirata@softbank.ne.jp)

私も同窓生です！VOL4

第四回は歌手の長澤かおるさん(三期生・長澤薫)です。

多摩市出身の長澤さんは十七歳のとき、友人が勝手に応募したというテレビのオーディション番組に出場。作曲家の鈴木邦彦氏の目にとまり番組のアシスタントやCMソングなどを歌い、二十四歳で元大関増位山(現三保ヶ関親方)とのデュエットで本格デビュー。日本有線大賞選出など多方面で活躍しました。そんな彼女を突然病が襲います。・・・早期更年期障害。薬の副作用と頑張りすぎのため症状は悪化。著の持ち方もわからない程思考がダウンしてしまい歌手活動を休業。復帰は無理とまで言われました。

四年に及ぶ闘病生活の中で長澤さんを支えたのは、多くの仕事仲間や学生時代の友人達でした。『家において、回復のスイッチが入ったとか。その後、奇跡的な回復を遂げた長澤さんは、日本昔話でおなじみの常田富士男氏と共に日本各地をまわり童謡・叙情歌の歌い手として活動を再開します。』

復帰後のデイナーショーにはサブライズで高校時代の友人が多数訪れました。

辛い時期を振り返った時、長澤さんは精神的ケアの必要性を強く感じ「癒し」をテーマに童謡や子守唄など「日本の心」を歌う子守唄シンガーとして活動していく事を決意。現在はラジオニッケイの【安眠ライブ】(インターネットラジオオンデマンド放送)や、香港・台湾などアジア各国に活躍の場を広げています。

今後の予定は？と聞くと「自身のCDアルバムを年内にリリース予定です」との事。

取材の最後に長澤さんは満面の笑みで言いました。「学生時代の友は宝物!!」



左から、加藤副会長(1期)、(前)長澤薫さん(3期)、(後)奈良崎会長(3期)、林ゆきのさん(3期)

同窓生トピックス

会報四号で紹介した、三十一期生の黒田雅之さん(稲城市在住)が、ボクシング 日本ライトフライ級チャンピオンを四度防衛し、日本チャンピオンを返上し、世界戦に挑戦しました。

黒田さんは、WBA世界フライ級九位で、二月二十七日初の世界戦となりました。川崎新田ジムに所属する黒田さん(写真左・新田会長と)にとつては地元、川崎市とどろきアリーナでの世界戦で、多くの応援で二階級制覇の絶対的王者に最後まであきらめず本当によく戦い切りました。



結果は判定での敗退となりましたが、

まだまだ次をめざせると実感しました。

同窓会として今後の健闘を心から願っています。

また、今回の世界挑戦にあたり、同窓会としてラウンドボードに名前を載せ応援させていただきました。



左から、新田会長、黒田雅之君

ご報告

同窓会会報第2号「私も同窓生です！VOL1」に登場されたJリーグ・東京ヴェルディに所属されていた佐伯直哉さん(二十二期)が二〇一ニシーズンを持って現役を引退されました。十三年の現役生活、お疲れ様でした。

## 第5回 同窓会定期総会のお知らせ

2年に1度の総会を下記の通り開催いたします。

平成25年6月8日(土)

14:00より 総会・懇親会(受付は13:30からです。)

永山高校 体育館にて ※車での来校はご遠慮下さい。

会費 1,000円(当日申し受けます)

《当日は同窓会サポーターの(賛助金)の受付も行います。》



**東京都立永山高等学校同窓会**

HOME	ごあいさつ	PHOTO	活動報告	同窓会会報	BBS(近況報告等)
同窓生名簿		住所変更等		会則・プライバシーポリシー	

近況報告等は  
こちらのページへ

同窓生の名簿を  
ご希望の方

住所変更の  
お手続きはこちら

同窓会会報閲覧は  
こちらのページへ

http://www.nagayama-obog.jp/  
今すぐアクセス!!

ようこそ東京都立永山高等学校同窓会ホームページへ!

文字  
サイズ 小 中 大

## 同封物の見方

貴方の整理番号  
です。

現在、同窓会で預かりしている  
貴方の情報です。変更のある  
方は、FAXまたはフリーダイ  
ヤルにてご送信ください。

賛助金の振込用紙  
です。  
ご協力願います。

現在、住所が判ら  
ず会報誌をお届け  
できない方々です。  
ご存知の方は、情  
報をお寄せいただ  
くか、フリーダイ  
ヤルまでご本人よ  
りご連絡いただけ  
るようお願いくだ  
さい。また、ご提  
供いただきました  
情報の取り扱いに  
ついては細心の注  
意を払っておりま  
すので、安心して  
情報をお寄せ下  
さい。

住所未確認者をお知らせいただくのに  
ご利用下さい。

個人情報取扱  
について明記  
しています。

お近くの郵便局または、  
コンビニエンスストアを  
ご利用下さい。

## 同窓会サポーター募集(賛助金募集)

同窓会の運営は、おもに卒業時の終身会費で賄っているのが現状です。

少子化により卒業生が減る中、今後の永続的な同窓会活動を続けていくためにも、会員の皆様にご理解いただき賛助金に是非ご協力をお願いいたします。同封の振込用紙にてお近くのコンビニエンスストアもしくは郵便局でお振り込みいただければ幸いです。

サポーター制度は多くの方々にご協力いただいています。心より感謝いたします。

1口 2,000円(振込手数料同窓会負担)  
※2口以上ご協力いただける方は、お手数ですが金額訂正の上郵便局にてお振り込みをお願いします。

## 同窓会事務局

フリーダイヤル

**0120-10-9899** (内線90)

平日 10:00~17:00

フリーFAX

**0120-10-9184**

(終日受付)



料金後納  
郵便

ゆうメール

# 定期総会・懇親会

## 平成 25 年 6 月 8 日 (土)

### 14:00 より (受付 13:30 より)

#### 母校体育館

※会費 1,000 円は当日承ります。



### 東京都立永山高等学校同窓会

〒206-0025 東京都多摩市永山 5-22

返還先



### 同窓会事務局

〒121-0831 足立区舎人3-11-26 EPS

FAX 0120-10-9184 (終日受付)

#### 住所変更欄

～総会出欠は5月17日までに返信ください～

住所整備にご協力下さい。お名前や住所等変更のある方は、フリーFAXかフリーダイヤルまでご連絡下さい。

整理番号 ※お名前右上の番号をご記入下さい。		第	回	(昭和 平成	年卒	組)
フリガナ	氏名	現姓	旧姓	名	総会出席	ご出席・ご欠席
	※必ずご記入下さい					どちらかを○で囲んでください。 (詳細については会報P8をご覧ください。)
ご変更のある方のみ ご記入下さい。	住所	〒				
	勤務先 又は 在学名	☎				